

## 『灰塚ダム 放流警報局の

## スピーカーとサイレンの試験を行います』

### ～灰塚ダム 放流警報局の吹鳴<sup>すいめい</sup>試験を実施～

灰塚ダムの放流警報局は、灰塚ダム～馬洗川合流点までの上下川沿川に、15局配置しています。

放流警報の目的は、ダム上流での大雨が原因で、下流河川の水位が急激に上昇することが予想される場合、川の中にいる人には河川内からの退去、これから川を利用しようとする人には川へ近づかないように注意を促す目的でアナウンスとサイレンを鳴らします。

このため、降雨が少なくなる時期に、スピーカとサイレンを試験的に鳴らし、正常に動作することを確認します。

試験は、灰塚ダム管理庁舎の放流警報より開始し、下流の警報局へ向かって実施していきます。

1. 日 時：平成20年 1月24日(木) 9:00～17:00

2. 場 所：灰塚ダム警報局～向新開警報局(別紙「放流警報局の配置図」のとおり)

#### 1. 試験開始のアナウンス

ピンポンパンポン(オルゴール)

「こちらは、灰塚ダムです。ただ今からスピーカとサイレンの試験を行います。皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願いします。」

ピンポンパンポン(オルゴール)

#### 2. サイレンの試験

3分程度実際にサイレンを鳴らします。

#### 3. 試験終了のアナウンス

ピンポンパンポン(オルゴール)

「こちらは、灰塚ダムです。これで、スピーカとサイレンの試験を終了します。ご協力ありがとうございました。」

ピンポンパンポン(オルゴール)

【お問い合わせ先】




国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所 灰塚ダム管理支所

TEL 0824-44-4360(代表)

灰塚ダム管理支所長 <sup>いまおか としかず</sup> 今岡 俊和

管理係長 <sup>みずたに かずま</sup> 水谷 一馬

# 別紙「放流警報局の配置図」

 放流警報局  
 放流警報案内標識  
 放流警報案内補助標識

ダム～馬洗川合流点までの上下川に全15局の放流警報局が配置されています。

**サイレンが聞こえたら...**

すみやかに川から出てください。  
川に入らないでください。



< 放流警報案内標識 >

**あぶない!**

ダムの放流による増水に注意  
この川の上流、一〇キロメートルのところに  
灰塚ダムがあり、必要に応じてダムに貯まった水を  
流し、この川の水が急に増えることがあります  
から注意して下さい。  
川の水が急に増えるときにはサイレンやスピーカー  
でお知らせしますので、そのときは危険ですから  
川に入らないで下さい。また、川にいる人は  
すみやかに川から出て下さい。

サイレン又はスピーカー(録音音)  
 吹鳴 休止 吹鳴 休止 吹鳴 休止  
 吹鳴 休止 吹鳴 休止 吹鳴 休止

< 放流警報案内補助標識 >

サイレンが鳴ったら川の水が増えることがあります。  
危険ですから川に入らないで下さい。  
川にいる人は川から出て下さい。

サイレン

吹鳴 休止 吹鳴 休止 吹鳴 休止